



2023年6月15日

各 位

会社名 株式会社ジーエヌアイグループ
代表者名 取締役代表執行役社長兼CEO イン・ルオ
(コード番号: 2160 東証グロース)
問合せ先 ビジネスマネジメント部 部長 中野 暁弘
インバスターリレーションズ担当
(TEL. 03-6214-3600)

連結子会社 Cullgen がアステラス製薬と革新的なタンパク質分解誘導剤創出に向け戦略的提携

株式会社ジーエヌアイグループ（以下「当社」）の連結子会社であるCullgen Inc.（以下「Cullgen」）が、アステラス製薬株式会社（以下「アステラス製薬」）と、革新的なタンパク質分解誘導剤創出に向けた共同研究および独占的オプション契約を締結し、以下のプレスリリースを行いましたので、お知らせいたします。

https://static1.squarespace.com/static/5b3fe5e4e74940738db89019/t/648aaed029cef03351c2a463/1686810320284/Cullgen-Astellas_Press+Release_FINAL_6-14-2023_PDF.pdf

アステラス製薬のプレスリリースは以下です。

<https://www.astellas.com/jp/news/27931>

本契約においては、乳がんやその他の固形がんを対象としてCullgenが同定したリードプログラムである細胞周期タンパク質に対する分解誘導剤候補化合物などが対象になります。Cullgenは、契約一時金としてアステラス製薬より3,500万米ドル（49億円、1米ドル=140円で換算、以下同様）を受領します。また、アステラス製薬がリードプログラムに関するライセンスオプションを行使した場合、さらに8,500万米ドル（119億円）を受領します。さらに、ライセンスオプションとプログラムの進捗に応じたマイルストーンとして最大19億米ドル（2,660億円）と製品の売上に応じたロイヤルティをアステラス製薬から受領する可能性があります。本件は当社から開示済みの業績予想には反映されておりません。契約一時金などの国際財務報告基準（International Financial Reporting Standards：IFRS）の収益認識基準に基づく計上時期および方法も含め、本契約による当社グループの今期連結業績に対する影響は現在精査中です。判明しましたら適宜開示させていただきます。

当社グループは、今後もCullgenを全面的に支援し、当社グループ内外との協力・提携を通じ、その標的タンパク質分解誘導技術を当社グループの医薬品事業の発展に最大限活用してゆく所存です。

以上

アステラス製薬株式会社について

アステラス製薬は、世界70カ国以上で事業活動を展開している製薬企業です。最先端のバイオロジーやモダリティ/テクノロジーの組み合わせを駆使し、アンメットメディカルニーズの高い疾患に対する革新的な医薬品の創出に取り組んでいます (Focus Areaアプローチ)。さらに、医療用医薬品 (Rx) 事業で培った強みをベースに、最先端の医療技術と異分野のパートナーの技術を融合した製品やサービス (Rx+®) の創出にも挑戦しています。アステラス製薬は、変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの「価値」に変えていきます。アステラス製薬の詳細については、(<https://www.astellas.com/jp/>) をご覧ください。

Cullgen Inc. (Cullgen) について

Cullgenは、有効な治療法が確立されていない疾患に対するファーストインクラスの新規化合物 (NCE) の開発に取り組む、臨床段階の非上場のバイオ医薬品企業です。同社は、独自のuSMITE™ (ubiquitin-mediated small molecule induced target exclusion) プラットフォームを応用し、機能部位阻害という従来の医薬品設計のパラダイムを拡大し、これまで「Undruggable」(創薬不可能) だったタンパク質を標的として選択的に分解することを可能にしました。Cullgenは、創業者によるプロテアソームシステムに関する長年の研究とその機能性に関する重要な発見を活用し、独自の新規E3リガンドを利用した効果が高く、選択的、かつ生体吸収性に優れた標的タンパク質分解化合物を複数創出することに成功しました。詳細は以下のCullgenホームページをご覧ください。

<https://www.cullgen.com/>

株式会社ジーエヌアイグループについて

株式会社ジーエヌアイグループは、東京証券取引所グロース市場に上場し、創薬、医薬品および生体材料の開発、臨床試験、製造、販売、医療機器の日本導入を支援するコンサルティング等を米国、中国、日本にて展開するグローバルヘルスケア企業です。詳細は以下の当社ホームページをご覧ください。

<https://www.gnipharma.com/>

本資料に記載されている当社の現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。将来の業績に関する見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいています。実際の業績は、さまざまなリスクや不確実な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる可能性があります。実際の業績に影響を与える重要な要因には、当社の事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、世界情勢などが含まれます。

この文書は、当社の連結子会社であるCullgenのプレスリリースに関して日本にて一般に公表することを主目的としたプレスリリースであり、日本国内外を問わず投資勧誘等を目的として作成されたものではありません。